

マイブック推進事業について

1 趣旨 小学生が、保護者とともに書店に出かけ、自ら本を選び購入する体験を通して、読書に親しむ環境を作る。

2 配付対象並びに金額

八戸市内の小学校に在籍する全児童(12,128名)に対して、一人あたり2,000円分(500円券4枚綴り)のマイブッククーポンを配付する。(おつりは出ない)

3 使用範囲

(1) 八戸市内の「マイブック推進事業参加店」全17店

アシーネ(株)八戸店・アリス書店・伊吉書院全店(西店・類家店・旭ヶ丘店)
(株)金入番町店・川村商店・(有)木村書店・くまざわ書店八戸店
書店はちのへ・スクラム八戸城下店・TSUTAYA八戸ニュータウン店
成田本店みなと高台店・BOOKS SAITO TSUTAYA 根城店・文教堂八戸駅店
みなみ書店・未来屋書店八戸店

(2) 使用期間:平成26年6月1日～8月31日の3か月間(期間を過ぎると無効)

(3) 絵本や物語、小説などの読み物と交換できる

※「学校や家庭での読書活動に適した本」という考え方

4 マイブッククーポンの児童への配付方法

(1) 各学校に対しては、5月21日(水)～5月23日(金)の期間中に教育指導課窓口で直接配付。(枚数を確認の上、受領印を押印)

(2) 各学校では、行事等の実情に応じて、遅くとも5月30日(金)までには児童にマイブッククーポンを配付する予定である。

(3) 各学校に対しては、マイブッククーポン配付とあわせて、保護者説明向け資料を活用して児童並びに保護者に使用範囲等を説明するよう依頼している。

5 留意点

【各学校】

(1) 市教育委員会作成の資料をもとに、当事業について全教職員で共通理解を図るとともに、児童と保護者に趣旨等を確実に伝えること。

(2) 推薦図書一覧は、あくまでも本を探すための「参考」として活用すること。

(3) マイブッククーポンで購入した本は学校や家庭での読書活動に大いに活用すること。ただし感想文を書くことを児童に強制しないこと。

【参加書店】

(1) 推薦図書コーナーを設置するなど、子どもの読書環境の整備に努めてほしい。

(2) 学校からの推薦図書に対する要望には、できる限り対応していただきたい。

☆保護者の皆様へ☆

マイブック推進事業への御協力をお願い



～一冊の本との出会いから読書への誘い～

八戸市教育委員会

このたび八戸市教育委員会では、全小学生に市内書店で使用できる「マイブッククーポン（一人2,000円分）」を配付し、保護者（祖父母など子どものことをよく知っている大人も含む）とともに書店に出かけ、自ら本を選び購入する体験を通して、読書に親しむ環境をつくることを目的とした「マイブック推進事業」を実施いたします。

今年度からスタートとなるこの事業の推進のためには、学校と保護者、市内書店等地域社会の三者が連携を図ることが大切です。

小学生の保護者の皆様におかれましては事業の趣旨を御理解の上、推進に御協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

マイブッククーポンの使用範囲

- ① 右記の市内書店で使用できます。
- ② 6月1日（日）～8月31日（日）の3か月間のみ有効です。
- ③ 小説や絵本、物語など別紙の「どの本よもうかな？（推薦図書一覧）」やそれに類する本と交換できます。
- ④ マイブッククーポン1枚で500円分の本と交換できます。なお、おつりは出ませんので、本の価格に足りない分は御負担ください。

〔例：価格が1200円の本の場合
クーポン2枚+200円を負担〕

マイブック推進事業参加店

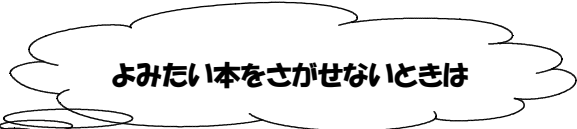
- ◎アシーネ(株)八戸店
 - ◎アリス書店
 - ◎伊吉書院全店
(西店・類家店・旭ヶ丘店)
 - ◎(株)カネイ番町店
 - ◎川村商店
 - ◎(有)木村書店
 - ◎(株)くまざわ書店八戸店
 - ◎書店はちのへ
 - ◎スクラム八戸城下店
 - ◎TSUTAYA八戸ニュータウン店
 - ◎成田本店みなと高台店
 - ◎BOOKS SAITO TSUTAYA 根城店
 - ◎文教堂八戸駅店
 - ◎みなみ書店
 - ◎未来屋書店八戸店
- 【全17店】

《使用に当たってのお願い》

- ① マンガや雑誌、ゲームの攻略本、保護者用の本等とは交換できません。「学校での読書の時間に読むのに適した本」という観点で、お子様が読みたい本を一緒に探してあげてください。
- ② マイブッククーポンは再発行できません。また、上記期間を過ぎた場合は使用できませんので、紛失や使用忘れがないよう御注意ください。
- ③ 御不明な点につきましては、教育委員会教育指導課（直通電話 43-9519）まで御連絡ください。



家庭で本の話をして
しよう



どの本 よもうかな？

推薦図書一覧 (参考)

	書名 (著者名 出版社名)
低学年向け	<p>キャベツくん (長新太 文研出版)</p> <p>おおきくなるっていうことは ピーマン村の絵本たち (中川ひろたか 童心社)</p> <p>コーネリアス たってあるいたわにのほなし (レオ=レオニ 好学社)</p> <p>ことばのこぼこ (和田誠 瑞雲舎)</p> <p>どろんこハリー (ジーン=ジオン 福音館書店)</p> <p>ゆうひのしずく (あまんきみこ 小峰書店)</p> <p>ちいさいおうち (バージニア=リー=バートン 岩波書店)</p> <p>ねむりのはなし (ポール=シャワーズ 福音館書店)</p> <p>こんなしっぽなにをするの? (スティーブ=ジェンキンス 評論社)</p> <p>絵で見る日本の歴史 (西村繁男 福音館書店)</p>
中学年向け	<p>わすれられないおくりもの (スーザン=バーレイ 評論社)</p> <p>たんたのたんけん (中川李枝子 学習研究社)</p> <p>エルマーのぼうけん (R・S・ガネット 福音館書店)</p> <p>チョコレート戦争 (大石真 理論社)</p> <p>いのちのおはなし (日野原重明 講談社)</p> <p>こども世界の民話 上下 (実業之日本社)</p> <p>子どもに語る アラビアンナイト (こぐま社)</p> <p>ユタと不思議な仲間たち (三浦哲郎 講談社青い鳥文庫)</p> <p>むし歯の問題 (北川原健 福音館書店)</p> <p>にたものずかん どっちがどっち? (高岡昌江、今泉忠明、友永たろ 学習研究社)</p>
高学年向け	<p>おとぎ草子 山椒大夫 (ねじめ正一 他 講談社)</p> <p>晴れた日は図書館へ行こう(文学の森) (緑川聖司 小峰書店)</p> <p>冒険者たち 一ガンバと十五ひきの冒険 (斎藤惇夫 岩波書店)</p> <p>ローワンと魔法の地図 (エミリー=ロッド あすなろ書房)</p> <p>トムは真夜中の庭で (フィリパ=ピアス 岩波書店)</p> <p>ガラスのうさぎ (高木敏子 金の星社)</p> <p>いっしょにいきるってなに? (こども哲学) (オスカー=ブルニフィエ 朝日出版社)</p> <p>絵とき ゾウの時間とネズミの時間 (本川達雄 福音館書店)</p> <p>江戸の笑い (興津要 講談社)</p> <p>ドリトル先生航海記 (ロフティング 岩波書店)</p>
詩集・言葉	<p>ばたぼん 幼い子の詩 1, 2 (童話屋)</p> <p>ことばあそびうた (谷川俊太郎 福音館書店)</p> <p>わたしと小鳥とすずとー金子みすゞ童謡集 (金子みすゞ JULA出版)</p> <p>てつがくのライオン 工藤直子少年詩集 (工藤直子 理論社)</p> <p>びりのきもち (坂田寛夫 童話館出版)</p> <p>南部昔コ集【1】 ((株)アート&コミュニティ)</p>



このリストはあくまでも「参考」です。
子どもが読みたい本を探すときのヒントとしてご活用ください。

家庭で本の話をしてよう

八戸市博物館夏季特別展「八戸と9人の藩主」の概要等について

1. 企画の趣旨 八戸藩開藩350年記念特別展 ※八戸藩開藩：寛文4(1664)年
開藩から明治の廃藩置県までの約200年間にわたる八戸藩の歴史を9人の藩主にスポット
を当て、それぞれの治世における出来事や藩の政策、藩主の人物像を紹介。

2. 展示構成 6部構成

序章 八戸藩の黎明

第1章 誕生！八戸藩

初代藩主 直房 ～藩の基礎を築いた藩主～
2代藩主 直政 ～将軍に重用された藩主～
3代藩主 通信 ～税制を調えた藩主～

第2章 凶作・飢饉とたたかえ！

4代藩主 広信 ～藩政機構の引き締めを図った藩主～
5代藩主 信興 ～飢饉に苦しめられた藩主～
6代藩主 信依 ～財政難に苦しめられた藩主～
7代藩主 信房 ～八戸の俳諧の基礎を築いた藩主～

第3章 改革、そして八戸藩の幕引き

8代藩主 信真 ～文政改革を推進した藩主～
9代藩主 信順 ～薩摩からきた藩主～

第4章 新たな時代

藩から県へ
藩主一族のその後

終章

八戸城内のようす
江戸身屋敷内のようす
市内に残る建造物

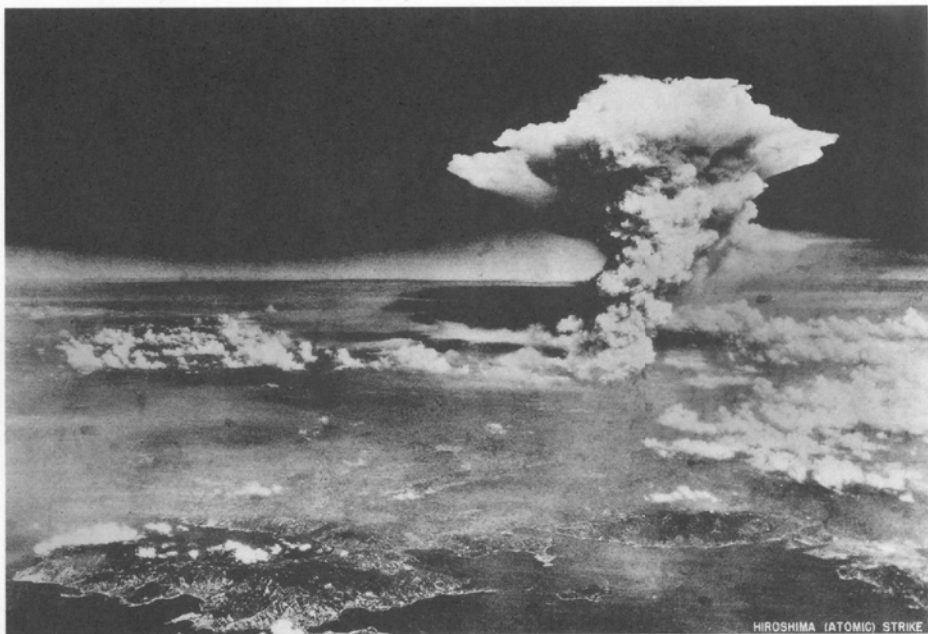
3. 会 期 平成26年7月5日(土)～8月24日(日) 47日間

4. 会 場 八戸市博物館 特別展示室・講義室(展示)、体験学習室(講演会)

5. 併設行事
①開催記念式典テープカット 7/5(9時～)
②講演会 3回(7/20、8/10、8/17) 外部講師
③ギャラリートーク 4回(7/12・26、8/9・16) 学芸員
④館外フィールドワーク 「八戸城下めぐり」(7/13) 外部講師、学芸員
⑤体験コーナー 「陣羽織を着て藩主気分!」、「道中すごろくで参勤交代」

ヒロシマ 原爆展

平成26年5月10日(土)
~7月21日(月・祝)



HIROSHIMA (ATOMIC STRIKE)

米軍機から撮影したきのこ雲／米軍撮影
広島平和記念資料館提供

昭和20年(1945年)8月6日、一発の原子爆弾が広島に投下され、街は一瞬にして廃墟と化しました。その年の暮れまでに約14万人もの尊い命が失われ、被爆から69年が経過しようとしている今でも被爆者の心と体を脅かし続けています。

青森県内で初めての開催となる、今回の「ヒロシマ原爆展」を通じて、核兵器がひとたび使用されると、何が起こるのかわかっていただき、戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさ、平和の尊さについて、改めて考えてみませんか。



三輪車／狭谷信男氏寄贈
広島平和記念資料館所蔵

【主催】 八戸市／広島市／(公財)広島平和文化センター平和記念資料館

【開館時間】 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

【休館日】 毎週月曜日(第1月曜日、祝日・振替休日の場合は開館)

【併催行事】

「被爆体験講話と被爆体験記朗読会」

会場：島守市民サービスセンター(資料館となり)

2階・大広間

日時：6月28日(土) 午後1:30~午後3:40

6月29日(日) 午前10:00~午後0:10

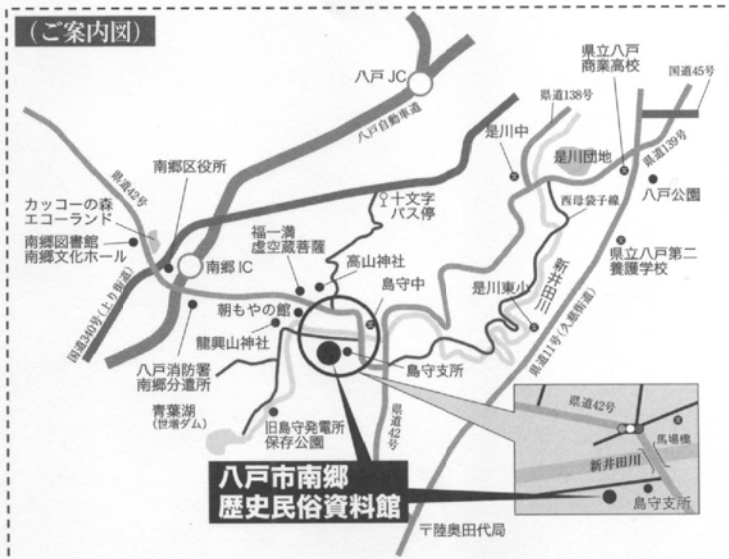
内容：・広島の被爆者の方による被爆体験の講話(60分)

講話者：山本 定男 氏(28日、29日とも)

・被爆体験記の朗読(60分)

参加費無料

【ご案内図】



八戸市南郷歴史民俗資料館

〒031-0202

青森県八戸市南郷区大字島守字小山田7番地1

TEL・FAX 0178-83-2443

【入館料】

一般150円(100円)／高校・大学生100円(50円)／小・中学生50円(30円)

※()内は20人以上の団体料金／市内の小・中学生は無料

高齢者(市内在住65歳以上)、障がい者は半額

(仮称) 第二白山台小学校建設工事設計者選定プロポーザルについて

1. プロポーザルの概要

- (1) 名称 (仮称) 第二白山台小学校建設工事設計者選定プロポーザル
- (2) 選定方式 公募型プロポーザル
- (3) 提案の範囲 校舎棟、屋内運動場棟、校庭、外構等
- (4) 実施スケジュール
- | | |
|-------------------------|---------------|
| ①プロポーザル説明書公告 | 平成26年5月27日(火) |
| ②プロポーザル参加表明書提出期限 | 平成26年6月12日(木) |
| ③第1次審査(書類審査) | 平成26年6月20日(金) |
| ④第2次審査(プレゼンテーション・ヒアリング) | 平成26年7月17日(木) |

2. 建設計画

- (1) 建設用地 八戸市西白山台四丁目15番 25,000㎡
- (2) 建築条件
- ① 施設規模 延床面積 約6,800㎡
- ② 構造 校舎 約5,500㎡
- ・普通教室棟、特別教室棟、管理棟、図書館棟 約4,000㎡
⇒木造(一部鉄筋コンクリート造可)
 - ・地域開放スペース、多目的ホール(ランホール等) 約1,500㎡
⇒鉄筋コンクリート造又は鉄骨造
 - ・屋内運動場 約1,300㎡ ⇒鉄骨造
- ③ プール プールを建設できる面積を敷地内に確保する
- ④ 概算工事費 30億円程度(税込、建築工事、外構工事、付帯設備工事を含む。)

3. 施設概要

(1) 教室数

- ① 普通教室 12クラス(1クラス40名程度、1学年2クラス×6)
- ② 予備教室 6クラス(1クラス40名程度、1学年1クラス×6)
- ② 特別教室 10クラス(理科教室、生活教室、音楽教室、図画工作室、家庭教室、視聴覚教室、コンピュータ室、特別活動室、教育相談室等)
- ③ 特別支援 未定

- (2) 給食実施方式 センター方式

4. 提案課題

基本理念	基本方針
1. 開放感あふれ笑顔 いっぱいの学校	(1) 多様な学習形態に対応するため、普通教室と多目的スペースに繋がりを持たせた学習空間を整備する。
	(2) 開放的で多用途に使用できる、ランチルームなどの大規模空間を整備する。
	(3) 特別支援教育の多様なニーズに対応した施設を整備する。
	(4) 教育の情報化推進に向け、新しい機器の活用を視野に入れた環境整備をする。
2. 環境へ配慮した 学校	(5) 住宅街の景観に溶け込む、平屋又は二階建ての複数棟の校舎とし、地域木材を多く使用した柔らかで温かみのある施設とする。
	(6) 建物の構造や材料などの工夫により、熱や空気の流れを制御し、過ごし易い環境を整備する「パッシブデザイン」を取り入れる。
	(7) 校庭の機能強化を図りながら、優れた外構整備で周辺環境維持に配慮する。
3. 地域に開かれ地域 と密着した安全 安心な学校	(8) 地域密着型教育を推進し、生涯学習の場としても利用できる施設を整備する。
	(9) 各施設の機能を十分考慮し、学校と地域が利用しやすく、安全性を確保した施設配置とする。
	(10) 避難区域と学校区域を明確にした整備をする。